

## 《交換要領》

1. オイルレベルゲージを外し、ドレンボルトを外して、オイルを完全に抜きます。エンジンが暖かいときに行なうと、クラックケース内に残る量が少なく早く抜けます。
2. ドレンボルトをきれいに洗い、クラックケースに確実に締付けます。
3. オイルレベルゲージで確認しながら、オイルを注入します。(オイルレベルゲージをねじ込まず差し込んで確認します。)
4. 注入後、オイルレベルゲージをゆるまなように確実に締付けます。
5. 暖機運転をして、エンジンを止め1～2分後オイルの量を確認してください。
  - 油面が、レベルゲージの上限を越えないこと。
  - 油面が、レベルゲージの規定線内にあること。

## 注意

- **4 サイクル二輪車用ホンダ純正オイルウルトラ-U**をご使用ください。
- 次の使用条件下では、オイルの劣化が早まります。
  - 早目に交換してください。
  - 未舗装路での頻繁な走行。
  - 短距離走行の繰返し。
  - アイドリング状態での頻繁な使用。
  - 寒冷地での使用。
- 長期間車を使用しない場合でも再使用時にオイルを交換してください。
- 長期間車を使用しない場合、オイル不純物(水分、ほこり等)が混入することがあります。
- エンジン停止直後の交換は、エンジン本体やマフラーの一部が熱くなっていますから、火傷にご注意ください。